



2026年7月31日

各 位

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 武治
(コード番号 1994)
問合せ先責任者 常務執行役員管理部長 市川 尚
(TEL 03-3271-1711)

第2四半期(中間期)業績予想及び通期業績予想の修正 並びに期末配当予想の修正(記念配当の実施)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月12日に公表した2026年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想並びに2026年2月10日に公表した期末の配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	450	500	327	41.27
今回修正予想(B)	4,208	586	666	438	55.36
増減額(B-A)	△292	136	166	111	
増減率(%)	△6.5	30.2	33.2	33.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年12月期第2四半期)	3,448	△95	△59	△64	△8.08

2026年12月期通期連結業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,250	450	530	347	43.79
今回修正予想(B)	8,150	730	830	550	69.41
増減額(B-A)	△100	280	300	203	
増減率(%)	△1.2	62.2	56.6	58.5	
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	7,338	112	186	190	23.85

修正の理由

・第2四半期(中間期)連結業績予想の修正

PCカーテンウォール事業において一部物件の生産時期が後ずれしたことにより、中間期の売上高は予想を下回る見込みです。一方、PCカーテンウォール事業において当初見込んでいた物件の原価率が下がり収益性が改善したこと、アクア事業において好調な受注を背景に収益が増加したこと、及び工事損失引当金の戻入により利益が増加したこと等により、中間期の営業利益は予想を上回る見込みです。営業利益の増加に伴い、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益も予想を上回る見込みです。

・通期連結業績予想の修正

通期売上高は上期売上高減少の影響を受け、若干予想を下回る見込みです。一方、下期は資材価格の上昇や労務単価の引き上げ等の影響により原価率の上昇が見込まれますが、上期の利益増加を受け、通期の営業利益は予想を上回る見込みです。営業利益の増加に伴い、経常利益、親会社に帰属する当期純利益も予想を上回る見込みです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2026年2月10日発表)	—	10.00	—	10.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	11.00	22.00
当期実績	—	11.00	—		
前期実績 (2025年12月期)	—	10.00	—	10.00	20.00

※2026年12月期の配当につきましては、期末配当金の内訳は普通配当が10円、記念配当が1円であり、年間配当予想の内訳は普通配当が20円、記念配当が2円であります。

修正の理由

当社は、設備投資や研究開発投資等将来の成長を展望した企業体質の強化、並びに積極的な事業展開に必要な内部留保の確保に配慮しつつ、安定的な配当を実現することにより、株主の皆様への利益還元を心がけております。
2026年12月期の期末配当予想につきましては、弊社創業75周年を記念し直近の配当予想を1株あたり10円から1円増配の1株あたり11円とさせていただきます。なお、本日開催した取締役会において中間配当金は前回予想から1円増配の1株あたり11円とすることを決定しており、これにより、年間配当予想(中間配当+期末配当)は1株あたり22円(直近年間配当予想比+2円の増配)となります。

以 上